

<今後国にぜひ力をいれて総合的に支援してほしい部分（モデル化）>

★格差解消・多様性の確保（継続的調査・支援の検討を含む）

★不安解消：大人にとっての体験の場の構築，産官学連携エコシステムの構築

1) 教員研修の拡充

ー探究：問いや仮説のたて方，論文など知の検索の方法，探究文化・マインド・・・

ープロジェクト型学習：地域の方へのインタビューの仕方，課題発見の仕方・・・

ー新リテラシー：プログラミング/マイコン+センサー/Robotics/データ/AI/AR/VR・・・

*情報，コンピュータリテラシーの専門知がある教員採用も一定程度鼓舞？（総合観点重視しつつ）

2) 教員コミュニティの構築（総合，探究，情報・・・）

ー答えがない・マニュアルがない学び方への支援（不安払拭，課題共有）・事例共有

3) 多様な未来教科書・教材：探究第一歩を支援するような企業STEAMなどのモデル

ー開かれた良い問いかけ・ワークの例示

4) ハードウェア・ソフトウェア・メンタリング支援（補助金？）

5) 大学連携メンター育成(アウトリーチ)/企業人材メンター育成（人材育成・マーケティング）

*資金循環の新たな仕組み構築の模索含め

6) 地域の学びに開かれた場との連携（ミュージアムや科学館，図書館，ファブラボ他）

7) ★ さまざまな探究・創造事例の具体的な共有・発表の場構築（児童・生徒）

8) 世界との連携（受発信，論文他）